



令和3年度がスタートして、1ヶ月が過ぎようとしています。入学式と始業式は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、受付で健康チェックカードの提出や座席の間隔をできるだけ確保するなど、対策を十分に行い、実施することができました。

入学式、始業式、1週目の様子より

4月6日(火)、入学式が実施されました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、新入生と保護者の皆様には、受付で健康チェックカードの提出をしていただき、健康チェックを行いました。また、昨年度と同様に入学式と始業式を切り離して実施しました。来賓はPTA会長様のみのお出席で、在校生も生徒会役員約30名の出席とし、式の最後には、生徒会役員が校歌を合唱しました。学校長式辞では、「中学校は、人としてより良く生きていくことができるようになるための学習をする場であること」「自分の良さを発揮すること」「人を大切にすること」についてのお話をさせていただきました。新入生も、校長先生のお話を真剣に聴いている様子が見られました。限られた人数での入学式ではではありませんでしたが、落ち着いた雰囲気の中、厳粛な入学式を実施することができました。

入学式に引き続き、始業式が実施されました。始業式は、全校生徒が体育館に入場し、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、できるだけ距離を確保して行われました。式の中では、校長先生の願いとして、「中学校は学習する場であることを自覚して欲しい」「声を掛け合い、励まし合い、支え合い高め合う学級を作ってほしい」「1人1人が信頼される人になってほしい」といったお話をさせていただきました。その後、学級担任の発表も行われましたが、集中して発表を聞いている生徒の姿があり、落ち着いた緊張感のある静寂の中で始業式を行うことができました。

入学式後、7日(水)～9日(金)にかけて、それぞれ1、2時間の時間を使い、全校オリエンテーションが実施されました。中学校で学ぶ目的や目標を再確認し、中学校生活を充実させて過ごす決意を持つと共に、学習や清掃、給食などの生活の場面で、具体的な方法を確認し、より良い行動が取れるように考え、自覚する場になりました。各学級では、これから一緒に学んでいく仲間や先生方との交流を深めたり、学級の組織作りをしたりすることができました。教科の学習もスタートし、各学級とも良いスタートを切ることができました。